

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム なごみ

目標達成計画

作成日：平成 30年 11月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	近年の災害規模の計画策定の必要があり、避難訓練の必要がある。	災害時の計画策定をし、避難訓練の実施が出来る。	①緊急連絡網を整備し、機能するかをシュミレーションする。 ②避難災害時の計画策定を見直しをする。 ③避難訓練の実施が出来る様に計画する。	12ヶ月
2	4	家族や市長村の参加を促し、更なるサービスの向上に努める。	地域、家族等に推進会議に参加してもらい、サービス向上に努める。	①推進会議の資料、利用者の様子をその都度郵送する。 ②案内状を送付し、参加して頂けるようにする。 ③前回の議題にあがった問題点を解決出来る様に話し合う。	12ヶ月
3	1	理念を読み上げて実践しているか振り返りが出来ていないので朝礼で再度確認する。	理念に掲示している事をスタッフ全員が理解して、実践できるようにする。	①朝礼の際に意味を再度確認して実施していく。 ②理念を書いたものを事務所に掲示して、朝礼時復唱して周知していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。